

7月は「本物の力をつける」を頑張りました！

学校集会では、「先月のきらりさん」と「今月頑張っしてほしいこと」について話をしています。

6月は「やさしい人になる」を目指して取り組んできましたので、「6月のきらりさん」は、みんなのために働く委員会を紹介しました。この写真は、紹介した中の2つの委員会です。図書委員会は、6月が「心の絆を深める月間」でしたので、「やさしい人になる」の取組に合わせた本を学年に応じて選び、読み聞かせを行いました。新しく読み聞かせの取組に挑戦し、しかも目標を考えながら取り組んだことに感動しました。体育・放送委員会は、月曜日と金曜日に行う3分間走の準備をいつも行ってくれています。私たちは普通に走るだけです。体育・放送委員会はタイマーを体育館から持って来たり、放送の準備をしたり、コーンを並べたり、進行をしたり、後片付けをしたりと大変です。準備してくれるおかげで、私たちは素敵な曲を聞きながら気持ちよく走ることができるのです。紙面の関係上このお便りで紹介した委員会は2つだけですが、残り3つの委員会も本当に学校のみんなのためによく働いてくれています。「みんなのために」と思う気持ちの根底に流れる「やさしさ」に成長を感じます。

さて、7月の取組です。7月は1学期のまとめとなる月ですので、「本物の力をつける」の取組を行いました。「強い心で、コツコツがんばる、がまん強くがんばる、そして本物の力をつけよう」と子どもたちに話しました。「漢字・計算・発表・あいさつ・無言掃除・進んで働く・やさしい心などなど・・・」どんなことでもいいから「これはできるようになった」と言えるようにがんばりましょうと話して「がんばりポスト」を設置しました。投函されたお手紙は、校長室前の廊下に掲示していますので、学校においでの際はご覧下さい。

最後に、2人のがんばりポストのお手紙を紹介します。5年古江真虎君「けがをしている人を保健室に連れて行ったり、困っている人に声をかけたりしました。にこにこしていたから、うれしかったです。」6年栗原心愛さん「図書委員会の読み聞かせをがんばりました。人権に関する本をひとつひとつ丁寧に、気持ちを込めて読み聞かせすることをがんばりました。」2人のがんばりが心に届き、うれしさで満たされました。

子どもたちの成長がたくさん見られた1学期でした

1学期、子どもたちは、よく遊び、よく学んで充実した日々を過ごすことができました。外に出ると、自然と触れ合い、きゅうりを毎日見に行って収穫を楽しみにしたり、蝉の抜け殻を毎日帽子いっぱい夢中で取ったり、メダカ池のエビやメダカやヤゴを池に落っこちのるのではというぐらいながめたり、多くのことを発見し目を輝かせている姿がたくさん見られました。学年を超えてみんなで遊び、低学年がシュートするサッカーボールを高学年がキーパーとなって優しく受け止めてくれたり、あみぼっぼったのゲームで夢中で走り抜けて喜んだり、友だちと遊んで仲間と過ごす心地よさをしっかりと感じていた子どもたちでした。できることも増えて、「校長先生鉄棒をするので見て下さい。」「登り棒を登ります。見ていて下さい。」と呼ばれることも多く、うれしいてんてこ舞いの日もありました。学習面では、水泳の授業で顔を水につけられるようになったり、何往復も泳ぎ続けたり、体力面でもたくましくなりました。タブレットを使用した学習では、子どもの方がうんと上手で、みんな意欲的に取り組んでいました。見ていて子どもたちの成長がわかる本当に充実した1学期だったと思います。

最後になりましたが、子ども達が元気に学校生活を送ることができましたのも、家庭での保護者の皆様や、地域での皆様の支えがあってこそ、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

さて、いよいよ37日間の長い夏休みになります。今年は東京オリンピックが開催される特別な夏休み、しっかり応援して楽しみたいと思います。また2学期元気に登校して来る子ども達を待っています。

6月のきらりさん 図書委員会



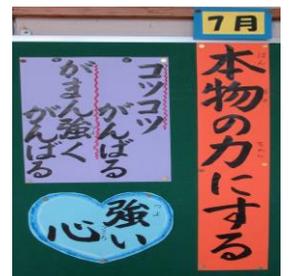
「読み聞かせ」6月の目標を考えた取組

6月のきらりさん

体育・放送委員会



「3分間走」
いつもじゅんぴ



がんばりポスト

